

平成25年度第2回二宮町下水道運営審議会次第

日 時 平成26年2月18日(火)
午後2時～
場 所 二宮町役場第1会議室

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 議 題

(1) 二宮町下水道事業の経営状況等について

(2) その他

4. 閉 会

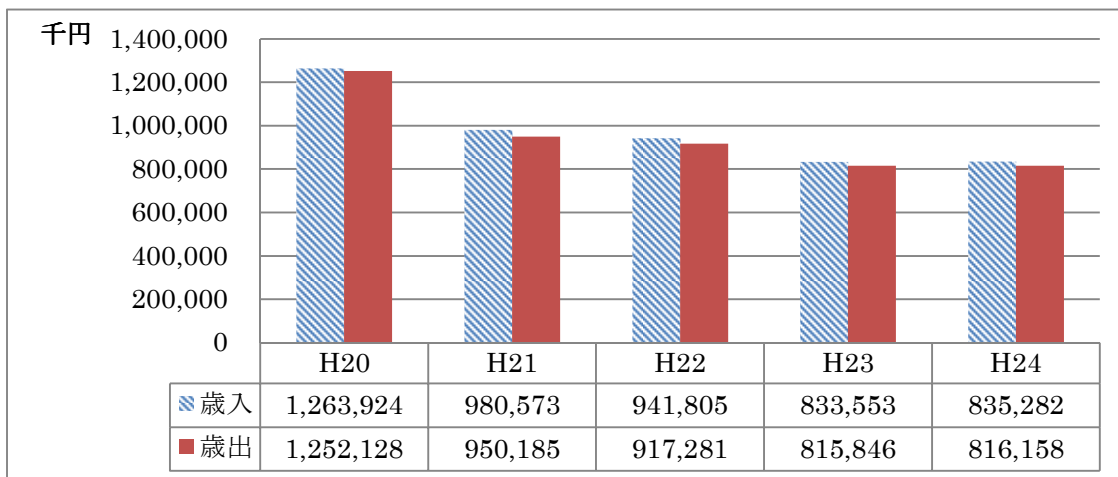
二宮町下水道運営審議会委員名簿

平成26年2月現在

No	氏 名	地 区	備 考
1	添 田 孝 司	下町	議会議員(総務建設経済常任委員長)
2	井 上 良 光	一色	学識経験者
3	黒 木 勇	富士見が丘	学識経験者
4	西ヶ谷 孝之	—	学識経験者(県企業庁平塚水道営業所長)
5	笠 原 俊 男	—	学識経験者(県下水道公社業務課長)
6	岩 倉 正 枝	百合が丘	排水設備設置義務者及び使用者(一般公募)
7	松 尾 武 保	富士見が丘	排水設備設置義務者及び使用者(一般公募)
8	添 田 米 美	元町	排水設備設置義務者及び使用者(一般公募)
9	村 田 耕 一 郎	越地	排水設備設置義務者及び使用者(一般公募)
10	石 山 明 美	釜野	排水設備設置義務者及び使用者(一般公募)
11	市 来 裕 子	緑が丘	排水設備設置義務者及び使用者(一般公募)

下水道事業の経営状況について

1. 最近5年間の下水道事業特別会計決算額の推移



2. 平成24年度決算の科目別収支の状況

歳入

(単位:千円、%)

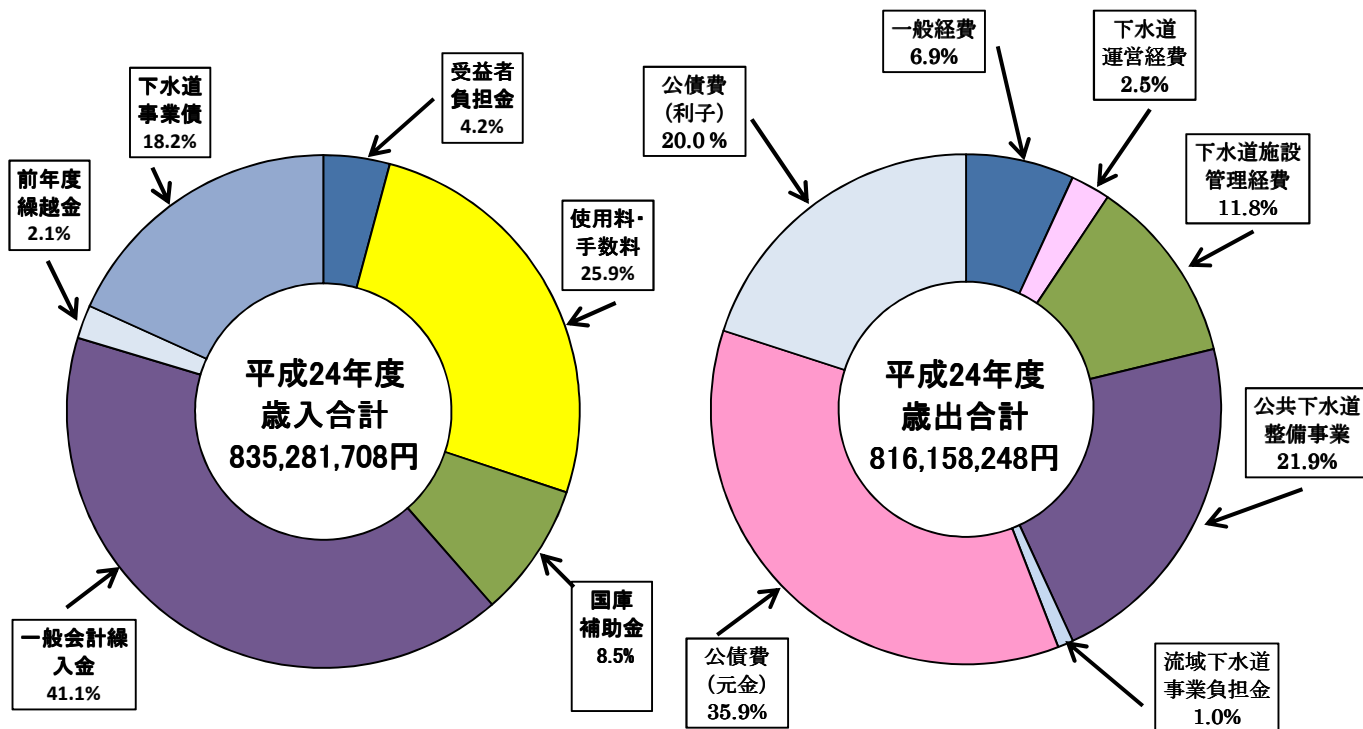
科目	平成24年度		平成23年度		比較増減 (a)-(b)	増減率
	決算額 (a)	構成比	決算額 (b)	構成比		
1 分担金及び負担金	34,924	4.2	26,751	3.2	8,173	30.6
2 使用料及び手数料	216,513	25.9	183,035	22.0	33,478	18.3
3 国庫支出金	70,700	8.5	90,000	10.8	△ 19,300	△ 21.4
4 繰入金	343,038	41.1	342,124	41.0	914	0.3
5 繰越金	17,707	2.1	24,524	2.9	△ 6,817	△ 27.8
6 諸収入	0	0.0	19	0.0	△ 19	皆減
7 町債	152,400	18.2	167,100	20.1	△ 14,700	△ 8.8
合計	835,282	100.0	833,553	100.0	1,729	0.2

歳出

(単位:千円、%)

科目	平成24年度		平成23年度		比較増減 (a)-(b)	増減率
	決算額 (a)	構成比	決算額 (b)	構成比		
1 総務費	173,079	21.2	163,699	20.1	9,380	5.7
一般経費	56,011	6.9	58,538	7.2	△2,527	△4.3
下水道運営経費	20,480	2.5	16,280	2.0	4,200	25.8
施設管理費	96,588	11.8	88,881	10.9	7,707	8.7
2 事業費	186,923	22.9	216,263	26.5	△29,340	△13.6
公共下水道整備事業	178,840	21.9	204,895	25.1	△26,055	△12.7
酒匂川流域下水道事業建設負担金	8,083	1.0	11,368	1.4	△3,285	△28.9
3 公債費	456,156	55.9	435,884	53.4	20,272	4.7
合計	816,158	100.0	815,846	100.0	312	0.0

3. 平成24年度決算の歳入、歳出の構成図



4. 人口普及率、水洗化（接続）率の推移

(単位:人、%)

年度	行政人口 (a)	処理区域内人口 (b)	水洗化人口 (c)	人口普及率 (全町域) (b)/(a)	水洗化 (接続)率 (処理区域内) (c)/(b)	水洗化 (接続)率 (全町域) (c)/(a)
平成20年度	30,130	20,766	15,131	68.9	72.9	50.2
平成21年度	30,187	21,850	14,960	72.4	68.5	49.6
平成22年度	30,082	23,000	15,670	76.5	68.1	52.1
平成23年度	29,973	23,520	16,750	78.5	71.2	55.9
平成24年度	29,962	23,910	17,370	79.8	72.6	58.0

5. 下水道使用料の徴収状況

(単位:円、%、件)

項目	平成24年度			平成23年度			比較増減 (a) - (b)	増減率
	現年度分	滞納繰越分	合計(a)	現年度分	滞納繰越分	合計(b)		
調定額	217,407,767	3,209,906	220,617,673	183,254,321	2,497,053	185,751,374	34,866,299	18.8
調定件数	41,999	943	42,942	39,785	805	40,590	2,352	5.8
収入済額	213,257,558	2,914,101	216,171,659	180,220,942	2,294,636	182,515,578	33,656,081	18.4
不納欠損額	0	12,852	12,852	0	25,483	25,483	△ 12,631	△ 49.6
不納欠損件数	0	10	10	0	13	13	△ 3	△ 23.1
収入未済額	4,150,209	282,953	4,433,162	3,033,379	176,934	3,210,313	1,222,849	38.1
収納率	98.1	90.8	98.0	98.3	91.9	98.3	△ 0.3	—

料金改定に伴う影響額について

1 有収水量及び現年分収納額の推移

(単位：円、%、m³)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	
現年分	確定額 ①	147,061,156	164,085,937	178,377,812	183,254,321	217,407,767
	収納額 ②	145,325,441	162,917,010	176,035,205	180,220,942	213,257,558
	収納率(②/①)	98.8	99.3	98.7	98.3	98.1
年間有収水量 ③	1,463,523	1,549,018	1,644,190	1,691,268	1,746,433	
単価(①/③)	100.5	105.9	108.5	108.4	124.5	

2 改定前単価での使用料の算出

$$\text{年間有収水量} \quad \text{平均単価} \quad \text{収納率}$$

$$1,746,433 \text{ m}^3 \times 108.5 \text{ 円} \quad 98.1 \text{ \%} = 185,802,046 \text{ 円}$$

※ 平均単価：平成22・23年度単価の平均

3 影響額の算出

$$\begin{array}{rcll} \text{24年度現年分収納額} & & \text{改定前の算出使用料} & \text{影響額} \\ 213,257,558 \text{ 円} & - & 185,802,046 \text{ 円} & = 27,455,512 \text{ 円} \end{array}$$

【参考】

新規接続等による増額分（推計）

$$\begin{array}{rcll} \text{24有収水量} & \text{23有収水量} & \text{平均単価} & \text{収納率} \\ (1,746,433 - 1,691,268 \text{ 円}) \times 108.5 \text{ 円} \times 98.1 \text{ \%} & & & = 5,868,974 \text{ 円} \end{array}$$

※ 計算上端数処理等があるため、影響額と新規増加分の合計額が、平成23・24年度収納額の差額とは一致しません。

1. 年間有収水量・使用料収入の推移

区 分		H20	H21	H22	H23	H24
年間有収水量 (m ³) ①		1,463,523	1,549,018	1,644,190	1,691,268	1,746,433
使用料収入合計 (千円) ②		146,897	164,591	177,169	182,516	216,172
内 訳	現 年 分 (千円)	145,325	162,917	176,035	180,221	213,258
	滞納繰越分 (千円)	1,572	1,674	1,134	2,295	2,914

2. 汚水処理費の推移 (各年度、地方公営企業決算状況調査より抜粋)

(単位：千円)

区 分		H20	H21	H22	H23	H24	
使用料対象経費	維持管理経費	管 渠 費 ③	10,837	7,686	11,990	12,340	12,247
		直接的経費					
		ポンプ場費 ④	0	0	0	0	0
		処 理 場 費 ⑤	0	0	0	0	0
	間接的経費	業 務 費 ⑥	32,071	33,997	40,422	38,352	45,481
		流域下水道維持管理負担金 ⑦	78,278	72,830	77,559	77,290	86,145
	小 計 ⑧		121,186	114,513	129,971	127,982	143,873
	資本費	減 価 償 却 費 ⑨	0	0	0	0	0
		地方債元金償還費 ⑩	222,190	187,257	219,310	242,060	179,121
		地方債利子償還費 ⑪	63,848	44,877	26,930	1,819	10,413
小 計 ⑫		286,038	232,134	246,240	243,879	189,534	
合 計 ⑬		407,224	346,647	376,211	371,861	333,407	

3. 使用料収入と使用料対象経費の差引

使用料収入 - 使用料対象経費 : ②-⑫	△ 260,327	△ 182,056	△ 199,042	△ 189,345	△ 117,235
-----------------------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

4. 使用料単価・汚水処理原価・経費回収率の推移

区 分	H20	H21	H22	H23	H24
使用料単価 (円/m ³) (使用料収入額②/年間有収水量①)	100	106	108	108	124
汚水処理原価 (円/m ³) (使用料対象経費合計⑬/年間有収水量①)	278	224	229	220	191
経費回収率 (%) (使用料単価/汚水処理原価×100)	36.0	47.3	47.2	49.1	64.9

※ 「今後の下水道財政の在り方に関する研究会」報告書において、現在の使用料単価では汚水処理原価を回収できない事業にあっては、他使用料に鑑み使用料単価を150円/m³ (家庭使用料3,000円/20m³・月) に引き上げることと示されている。【平成18年3月 総務省自治財政局地域企業経営企画室】

【参考】

一般会計からの繰入額の推移

区 分	H20	H21	H22	H23	H24
一般会計からの繰入額 (千円)	336,627	328,571	332,292	342,124	343,038